

## 令和4年度第2回地域学校協働活動推進委員会会議録

- 1 日 時 令和5年3月27日（月）午後4時から
- 2 場 所 狛江市防災センター4階会議室
- 3 出席委員 上田委員長、小川委員、内海委員、櫻井委員、塚越委員、  
大山委員、吉田委員（統括コーディネーター）、工藤委員、  
伊藤委員、順不同  
欠席委員 松岡委員、富田委員、植木委員  
事務局 瀧川社会教育課長補佐兼係長、千葉主事
- 4 資料  
資料1 令和4年度（後期）地域学校協働活動報告  
資料2 狛江市地域学校協働活動推進事業メニュー（各校実施）  
資料3 狛江市地域学校協働活動推進事業実施要綱一部改正新旧対照表  
資料4 令和4年度第1回地域学校協働活動推進委員会会議録  
参考資料 しごと場訪問リーフレット

### 5 内 容

- (1) 本部及び各校の取組状況等について  
事務局から資料に基づき説明

#### 委員

今回制作リーフレットの配布対象を教えてください。

#### 事務局

市内小学生、中学校全生徒児童にリーフレットをお送りし、見ていただけるようにします。

#### 委員

私も制作に関わりましたが、最初にできた動画は時間が長く、少し内容としても高度なものでした。見ていただきやすいようにだんだんと一つの動画の時間を短くするなど改善してきました。別の仕事も紹介して欲しいという声はいただいております、引き続き作っていきたいのですが、ボランティアで参加していただいている市民の方の負担が大きく難しい面もあります。

#### 委員

成城大学と連携して学生さんに動画制作をお願いする等一回仕切り直して今後を考えていきたいと思っております。動画を作成した方に完成したのを見ていただいて、今後どうするかを考えていきたいです。専門性の高い部分がありボランティアだけでは難しいところもありますが、一緒に活動していく中で協働活動として深まっていくこともこの取組の良いところだと思います。

(2) メニュー表の改訂について  
事務局から資料に基づき説明

委員

現在学校だけで行っていることも、徐々に市民協働で行う方向性になると思います。教科で行っていることは難しい面もありますが、単に学校支援ということではなく、地域コーディネーターの方々や市民の方と一緒に協働してやっていくのが良いと思います。

委員

簡単なもので構いませんので、実際にメニューから実施してみて、学校の求めているものに、近づけたのか、違ったのか等、アンケートのようなものがあると良いと思います。

事務局

アンケートではないですが、地域コーディネーターがLINEグループを作っているので、実施した内容も含め様々な情報交換がされています。いわば地域コーディネーターの方の評価ということになると思います。

委員

例えば、世界の人たちとの交流に関する取組がメニューの3番目にありますが、多くの学校で同様の取組を行っていることもあり、LINEグループで情報交換がされていました。

委員

実施したことを振り返ることは大事だと思います。ただ、それ自体が負担にならないような方法で行った方が良いでしょう。

委員

中学校では、キャリア教育を行っており地域コーディネーターも関わっていますが、コロナ禍では外に出られない状況でした。来年度以降は、地域の方々と学校で何か方向性を見出せるようなことができればいいと考えています。まずは、職場体験を復活させたいです。

委員

この事業自体がコロナ禍で始まったもので、出前事業等は中止になったものも多くありました。コロナ禍が収束していく中で、出前授業が再開され、地域の方との繋がりが戻ってくる要になれば機能するようになってくると思います。先日本部の定例会議を行いました。学校によってあの書き方がまちまちなので見やすくできないかというご指摘をいただきました。

委員

メニュー表は、来年度に向けて見やすく整理をさせていただきたいと思います。副校長先生が申込先になっているものもありますが、異動により途切れてしまう恐れがあるので地域コーディネーターの方に繋がられるように知っていきたく思います。今ま

で、学校単位で行っていたものを初めて分類してみた段階です。まだ整理できていないことも多いですが現時点でも他との繋がり等多くのものが見えてきています。来年度以降もバージョンアップをしていきたいと思っています。

#### 委員

地域に多くの人材がいますが、卒業生との繋がりってやっぱり大事にしていかなければならないと改めて思いました。卒業生とどう繋がっていくかに関して、教員だけでは難しいのでやはり地域コーディネーターの方の力をお借りしていきたいと思っています。

#### 委員

予算面での課題もあります。保護者とか地域の方とか卒業生だと安い金額でお願いできる場合も多いですが、自治体によっては予算が別建てで出るところもあります。

#### 事務局

改めて資料をご覧ください、他にもお気づきのこと等がございましたら事務局にお知らせください。

### (3) 放課後の学習支援実施の検討について 事務局から資料に基づき説明

#### 委員

放課後もそうですが、成城大学との連携も進んでいるようですので、授業時間も支援していただける人材が欲しいです。

#### 委員

前からそうした意見は伺っています。実現するためにはいろいろな課題がありますので少しずつ進めていきたいです。

#### 委員

社会福祉協議会で市内の学習支援の一覧を作成しています。そうしたものも活用しながら、他の部署との連携も進めていきたいと思っています。

### (4) その他

次回の委員会は令和5年10月頃実施予定